２　地域福祉活動推進部門

（１）福祉教育・啓発活動

①　広報・啓発紙の発行等

種　類	実施日	人数等	内　容
社協だより	6、9、12、3月	―	第154～157号　市内全戸配布
点字版社協だより		44部	点訳サークル「きつつき」に作成を委託し、市内の希望者に配付した。 墨字版のニーズがあり、12月号から対応した。
ホームページの運営	通　年	39回	事業・サービス案内、各種情報等を掲載した。 延べアクセス数：3,814回 閲覧ページ数：4,521回

②　地域福祉セミナーの開催

種　類	実施日	人数等	内　容
1　回　目	7月5日(木)	11名	「住民流宣言」助け合いの地域づくり ～誰もが住み慣れた家や地域で安心して、その人らしく生きていきために～ 講師：住民流福祉総合研究所　所長　木原孝久氏
2　回　目	9月29日(土)	18名	支え合いマップづくりの実践 対象地域：東和苑自治区
3　回　目	10月 2日(火)	14名	支え合いマップの点検と今後の取り組みについて 対象地域：東和苑自治区

③　社会啓発行動

事業名等	実施日	人数等	内　容
第37回よこいと運動会実行委員会	4月27日(金)	20名	1　実行委員長の選出 2　日程、会場、競技内容、役割分担等について
第37回 よこいと運動会	6月 3日(日)	23団体、 個人506名	大玉ころがし、綱引きなど 会場：直方市体育館
第37回よこいと運動会反省会	6月22日(金)	19名	―
福祉まつり実行委員会	8月28日(火)	23名	1　実行委員長の選出 2　日程、会場、内容、役割分担等について
福祉まつり	10月28日(日)	700名	参加団体：21団体 協力団体・企業：11団体・1社 協賛企業：19社
福祉まつり反省会	11月20日(火)	25名	―
日曜出会いの広場 「もちつき会」	12月16日(日)	105名	協力：直方市ボランティア連絡協議会

（２）小地域福祉活動の推進、支援

事業名	実施日	人数等	内　容
校区社協活動への助成	―	―	西・南・新入・下境・感田の 5 校区社協に活動費を助成した。
福祉入門教室Ⅰ (福祉人材バンク及び感田校区社協との共催)	10 月 21 日(日)	83 名	「人生いろいろ」 講師：春日三球氏 会場：感田三区公民館
福祉入門教室Ⅱ (福祉人材バンク及び西校区社協との共催)	6 月 3 日(日) 12 月 2 日(日) 12 月 16 日(日) 2 月 10 日（日） 2 月 11 日（月）	56 名 51 名 54 名 30 名	「健康教室・健康について」「地域の福祉・楽しいつどい」 講師：筑豊病院　院長、医師、薬剤師等 会場：山部一区公民館、直方いこいの村
市社協・校区社協合同研修	3 月 27 日(水)	9 名	県社協主催「平成 24 年度 みんなが主役の元気な地域づくりセミナー」に参加 会場：福岡国際会議場

（３）ボランティアセンターの運営

業務名	実施日	人数等	内　容
ボランティアルームの提供	通 年	延べ 1,324 名	提供件数：149 件
ボランティア活動の登録・斡旋	通 年	―	相談件数：56 件 個人登録数　：31 名 団体登録数　：16 団体
第 38 回直方ボランティアのつどい	3 月 20 日(水)	48 名	ボランティアのつながりを考える ～分野を超えたつながりに求められるものとは～ 講師：ＮＰＯ法人ＮＰＯ九州理事　今村晃章氏 共催：直方市ボランティア連絡協議会
ボランティア活動保険料の助成	通 年	延べ 296 名	年間保険料一人あたり 280 円のうち、100 円及び 200 円を助成した。
活動資材の整備・貸し出し	通 年	―	点字タイプ、綿菓子機、餅つき道具、アイマスク等の貸し出しが 31 件あった。
直方市ボランティア連絡協議会の支援	通 年	―	定例会での情報提供や同協議会主催行事に関する連絡調整等を行った。

（４）おもちゃ図書館の運営

業務名	実施日	人数等	内　容
通常利用	通年	764 名	開館日数－通常開館：68 日、臨時開館：6 日 利用者数－通常開館：710 名、臨時開館：54 名 1 日平均利用者数：10.3 名 1 日平均スタッフ数：9.4 名

業務名	実施日	人数等	内　容
おもちゃの貸し出し	通年	249 点	1 日平均：3.4 点
研　修　・　交　流	11 月 11 日(日)	7 名	おもちゃ図書館ボランティア九州・沖縄地区研修会（福岡県大野城市）に参加し、『おもちゃライブラリアン初級』を 7 名が取得した。
	2 月 28 日(木)	13 名	宗像おもちゃライブラリーを訪問し、視察研修・情報交換・交流会を実施した。
	3 月 20 日(水)	6 名	直方ボランティアのつどいに参加し、グループワークなどを通じ研修・交流を行った。
広　報　活　動	通年	―	社協だより掲載 ：9 月 ホームページに動画を掲載した。
スタッフ行事	5 月 3 日(木) 5 月 4 日(金)	80 名	平成筑豊鉄道金田駅展示車両出張開館
	8 月 4 日(土)	18 名	開館 5 周年記念行事（おもちゃ作り、お話会、劇）
	7 月 7 日(土)	16 名	七夕まつり
	10 月 23 日(火)	12 名	芋掘り
	2 月 5 日(火)	11 名	直方養護学校の生徒を招待した。

（5）当事者組織・団体、社会福祉関係諸団体との連携と支援

業務名	実施日	人数等	内　容
事業に対する助成	―	22 団体	共同募金Ｂ枠配分金を活用
小規模作業所の援助	―	―	なおみの会共同作業所への活動費の援助 （共同募金Ａ´枠配分金を活用）
ふくしバスの運行	通年	延べ 491 名	運行日数／25 日 利用団体数／ 6 団体
障がい者問題を考える直方市連絡会議への協力	通 年	―	定例の常任委員会での情報提供や当団体主催事業に関する連絡調整等を行った。

業務名	実施日	人数等	内　容
直方徘徊ＳＯＳネットワーク	4 月 18 日(水)	―	宮若市、鞍手町、小竹町の高齢者支援ネットワーク会議「スクラム」に出席し、情報の共有について検討
	4 月 25 日(水)	―	
	5 月 18 日(金)	―	
	4 月 16 日(月)	―	直鞍エリア社協連絡協議会理事会において、情報の共有について提案
	5 月 15 日(火)	―	福岡県介護保険広域連合鞍手支部の会議「ケアマネット」に出席し、情報の共有について検討
	5 月 21 日(月)	―	直鞍エリア社協連絡協議会地域担当者会議において、情報の共有について検討

（６）共同募金・歳末たすけあい運動への協力と実施

事業名	実施日	人数等	内　容
赤い羽根街頭募金	10 月 5 日（金）	―	福岡県共同募金会直方市支会が実施する街頭募金に協力した。
福祉まつり	10 月 28 日（日）	―	共同募金啓発用映像放映やパネルの展示・紹介とともにイベント募金に協力した。
歳末たすけあい配分委員会	12 月 21 日（金）	5 名	平成 24 年度歳末たすけあい募金配分について
歳末見舞品贈呈事業	12 月	1,780 名	民生委員児童委員協議会の協力により、70 歳以上の独居者（生活保護世帯を除く）に対して、市指定ゴミ袋の小サイズ 1 袋を贈呈した。
地域支援事業	―	11 校区	前年度歳末たすけあい募金の一部を原資として、各校区の事業（行事）に対して助成を行った。

（７）生活福祉資金貸付業務（県社協事業の一部受託）

業務名	実施日	人数等	内　容
相　談	通 年	125 件	生活費 98 件、修学費 14 件、転宅費 5 件、国民年金追納 3 件、住宅改修費 2 件、通院用自動車購入費 1 件、医療費 1 件、生業費 1 件
貸　付	通 年	―	承認　70 件　―　決定額合計　22,048,000 円 総合支援資金　11 件　4,978,000 円 教育支援資金　7 件　9,330,000 円 緊急小口資金　44 件　3,308,000 円 福祉資金　8 件　4,432,000 円 不承認 3 件 緊急小口資金　2 件　420,000 円 総合支援資金　1 件　469,000 円
償　還	通 年	―	元金　7,689,925 円 貸付利子　237,780 円 延滞利子　74,465 円

（８）生活物資緊急支援資金貸付業務

業務名	実施日	人数等	内　容
貸　付	通年	40 件	生活保護費給付までのつなぎ　38 件　278,000 円 生活福祉資金貸付までのつなぎ　2 件　20,000 円 合計　298,000 円
償　還	通年	38 件	285,000 円

３　福祉サービス利用支援部門

（１）障害者相談支援センターるーぷるの運営（直方市・宮若市・鞍手町・小竹町２市２町受託事業）

事 業 名	実施日	人数等	内　容
相談（面接・電話・訪問・メール）	通 年	134 名 （実人数）	不安の解消・情緒安定に関する支援 …… 821 件 健康・医療に関する支援 …… 91 件 福祉サービスの利用等に関する支援 …… 249 件 家族関係・人間関係に関する支援 …… 294 件 障害や症状の理解に関する支援 …… 44 件 就労に関する支援 …… 130 件 生活技術に関する支援 …… 84 件 社会参加・余暇活動に関する支援 …… 45 件 家計・経済に関する支援 …… 40 件 権利擁護に関する支援 …… 2 件 保育・教育に関する支援 …… 12 件 その他 …… 171 件 合　計　1,983 件
個 別 支 援 会 議	随 時	3 回	利用者ごとに家族や支援者と今後の支援について話し合いを行った。
サービス利用計画の作成	随　時	1 名	サービスの利用計画案を作成し、サービス利用の支援を行った。
交流広場「７番地」	通 年	延べ 1,126 名	身体：延べ 22 名 精神：延べ 982 名 知的：延べ 122 名
広報誌「るーぷる」	5、8、11、2 月	4 回	第 22 号～25 号を発行し、直鞍 2 市 2 町の公的施設や関係団体等に配布した。
移 動 る ー ぷ る	4 月 28 日（土） 5 月 26 日（土） 7 月 28 日（土） 8 月 25 日（土） 9 月 15 日（土） 11 月 24 日（土） 12 月 15 日（土） 1 月 26 日（土） 3 月 23 日（土）	9 回	宮若市、鞍手町、小竹町に出向いて開館した。 4 月（鞍手町くらじの郷）：相談 0 件、7 番地利用 1 名 5 月（小竹町福祉センター）：相談 7 件、7 番地利用 3 名 7 月（宮若市中央公民館）：相談 3 件、7 番地利用 1 名 8 月（鞍手町くらじの郷）：相談 13 件、7 番地利用 3 名 9 月（小竹町福祉センター ）：相談 8 件、7 番地利用 3 名 11 月（宮若市社会福祉センター）：相談 0 件、7 番地利用 3 名 12 月（鞍手町くらじの郷）：相談 4 件、7 番地利用 5 名 1 月（小竹町福祉センター ）：相談 8 件、7 番地利用 6 名 3 月（宮若市中央公民館）：相談 3 件、7 番地利用 1 名
運 営 協 議 会	12 月 13 日（木）	9 名	1　平成２４年度事業中間報告について 2　平成２５年度事業について
そ の 他	10 月 28 日（日）	―	本会の福祉まつりで、るーぷるの紹介等を行った。

（２）直鞍地区障害者等地域自立支援協議会（直方市・宮若市・鞍手町・小竹町２市２町受託事業）

事 業 名	実施日	人数等	内 容
協　　議　　会	6 月 28 日(木)	12 名	協議事項 (1) 医療的ケア支援事業報告 (2) 平成２３年度相談支援について (3) 自立支援法の見直しによる自立支援協議会の役割について
障害者相談支援事業・広域事業連絡会議	3 月 11 日（月）	1 名	スーパービジョン・管理・面接技術研修
事 務 局 会 議	毎月 1 回	―	２市２町行政、障害者支援センター「すきっぷ」「ファイン」との会議、各相談事業所からの相談内容の報告や行政との情報交換及び課題解決における検討等
県主催地域自立支援協議会事務局担当者会議への参加	8 月 16 日(木)	1 名	1　事前調査からの現状と課題報告 2　グループごとで情報交換や意見交換

（３）日常生活自立支援事業の生活支援員業務（旧地域福祉権利擁護事業、県社協事業の一部受託）

業務名	実施日	人数等	内 容
金銭管理サービス	通 年	9 名	事業者である福岡県社会福祉協議会との契約により、本会職員１名が生活支援員として金銭管理サービスを実施した。 延べ利用件数：101 件

（４）認知症相談の実施

事業名	実施日	人数等	内 容
認 知 症 相 談	第 4 水曜日	48 名	来所：28 名、電話：20 名 協力：認知症の人と家族の会直方

（５）直方市障害者在宅福祉サービス状況調査業務（直方市からの一部受託）

事業名	実施日	人数等	内 容
住 み よ か 事 業	通 年	1 件	調査並びに申請代行
日 常 生 活 用 具 等 給 付 事 業	通 年	0 件	調査並びに申請代行

４　在宅福祉サービス部門

（１）移動送迎支援事業

業務名	実施日	人数等	内　容
移送サービス	通年	延べ 180名	登録者数：38名 利用件数：346件
運営委員会	3月18日(月)	7名	1　平成24年度事業実績報告について 2　平成25年度事業について

（２）配食サービス事業

事業名	実施日	人数等	内　容
配食サービス （独自事業）	毎週水曜日	登録者 10名 延べ配食数 452食	昼食を宅配 調理：殿町「とろろ」 配達：ボランティア（5名）
直方市配食サービス事業 （市委託事業）	月～土曜日	月平均 利用者数 196名 延べ配食数 41,217食	夕食（弁当）を週6回（月～土）の範囲で宅配 調理及び配達：㈱ランチサービス ㈲景光園

（３）車いすの貸し出し

事業名	実施日	人数等	内　容
車いすの貸し出し	通年	―	貸し出し件数：53件 延べ貸し出し数：87台

（４）介護サービス事業

①　居宅介護等事業

事業名	実施日	人数等	内　容
ケアプランサービス	通年	延べ 381名	居宅において可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう居宅サービス計画を作成し、居宅サービス事業者との連絡調整を行った。
ホームヘルプサービス （介護保険）	通年	延べ 187名	介護予防として、要支援１及び２の被保険者に対して、介護予防訪問介護サービスを行った。 訪問回数：1,215回
		延べ 151名	要介護１～５の被保険者に対して、訪問介護サービスを行った。訪問回数：1,882回
ホームヘルプサービス (障害者自立支援法)	通年	延べ 157名	在宅障害者の生活援助のため居宅介護サービス等を行った。 訪問回数：1,881回

② 直方市受託事業

事業名	実施日	人数等	内 容
生活管理指導員派遣事業	通 年	延べ 12名	介護保険認定で自立と認定されたものの、身体上又は精神上の障害等により日常生活を営むのに支障のある高齢者の属する世帯に対して、生活管理指導員を派遣した。 延べ利用時間数：24時間
移動支援事業 (ガイドヘルプ)	通 年	延べ 24名	ガイドヘルパーを派遣し、在宅障害者の移動支援を行った。 延べ回数：95回

③ 研 修

事業名	実施日	人数等	内 容
介護事業所従事者研修	5月12日(土)	1名	くらじ介護支援専門員協議会主催 介護保険学習会 「アセスメントの視点」
	5月6日（日） 他4回	1名	財団法人 福岡県市町村振興協会 「平成23年度訪問介護員2級課程ｽｷﾙｱｯﾌﾟ研修」
	6月14日(木)	2名	医療法人社団温故会中村病院地域医療連携委員会 「アルコール依存について」
	7月21日(土) 7月23日(月)	2名	財団法人介護労働安定センター 同行援護(ガイドヘルパー)従事者養成研修
	8月23日(木)	1名	医療法人社団温故会中村病院地域医療連携委員会 「アルコール依存症の本人・家族の心理について」
	9月20日(木)	2名	福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 平成24年度自殺対策「ゲートキーパーソン養成研修会」
	12月20日(木)	1名	くらじ介護支援専門員協議会主催　介護保険学習会 「ケアマネ業務に活かせるスーパービジョンについて学ぼう」
	2月21日(木)	1名	福岡県嘉穂・鞍手保健環境事務所 「ゲートキーパー・フォローアップ研修会」 アルコール関連問題を抱える人への支援について
	2月22日(金)	4名	直方市地域包括支援センター 認知症サポーターを広める会 認知症サポーターフォローアップ講座 「あしたのわたしのために～」

5 総合福祉センターの運営

（1）入館者数

事業名	実施日	人数等	内 容
―	通 年	延べ 15,391名	月平均：1,283名 日平均：53名

（2）健康増進活動の推進

事業名	実施日	人数等	内 容
にこにこ教室	毎週金曜日	延べ 927名	健康体操やレクリエーションなど
	9月28日(金)	17名	屋外教室 ―TNC放送会館ロボスクエア他 見学

事業名	実施日	人数等	内　容
にこにこ教室	6月 3日(日)	17名	よこいと運動会への参加
	10月23日(日)	16名	福祉まつりへの参加

（3）教養娯楽活動の推進

事業名	実施日	人数等	内　容
会議室等の貸し出し	通 年	148回 3,228名	―
趣味の会活動支援	通 年	―	囲碁部、俳句部へ活動費を助成した。
夏の演芸大会	7月 4日(水)	84名	カラオケ、踊りなど
秋の演芸大会	11月 6日(火)	84名	
早春演芸大会	2月26日(火)	73名	

6　その他

行政施策への参加・参画

事業名	実施日	人数等	内　容
嘉穂鞍手保健所運営協議会精神保健福祉部会	8月9日(木)	1名	1　平成２３年度精神保健福祉業務実績報告について 2　平成２４年度精神保健福祉業務実施計画について 3　精神保健福祉施策の動向について ～障害者福祉計画や自立支援法について情報交換～ 4　自殺対策について
平成24年度直方市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定検討委員会／直方市地域包括支援センター運営協議会／直方市地域密着型サービス運営協議会	11月16日(金)	1名	1　平成24年度　第1回直方市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進協議会 ①介護保険サービス実績状況 ②地域支援事業実績状況（介護予防事業・包括的支援事業・任意事業） ③平成23年直方市介護保険特別会計決算状況 ④高齢者保健福祉サービス実績状況 2　平成24年度　第1回直方市地域包括支援センター運営協議会 ①地域包括支援センター運営協議会報告 3　平成24年度　直方市地域密着型サービス運営協議会 ①権限移譲による条例制定について ②その他 4　その他
直方市障害者施策推進協議会	7月17日(火)	1名	1　会長・副会長の選任 2　第２次直方市障害者福祉基本計画の進捗状況 3　今後の進め方について
直方市次世代育成支援行動計画推進協議会	7月26日(木)	1名	直方市次世代育成支援行動計画平成23年度進捗状況把握シートについて
保健福祉センター基本構想策定検討委員会	9月28日（金） 他４回	1名	保健福祉センター基本構想について